



インスピレーションになる
2018-2019
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY
国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設

発行
2018.12.5
第49巻
第20号
通巻
2302号

ロータリー月間 今月：疾病予防と治療 月間 来月：職業奉仕 月間

11月21日例会より

『 会員卓話：岡田拓也会員 』



『福音・仲間たちとの協和音』と題して、岡田会員の卓話がありました。

今回で2回目の卓話。自分が夢を描くまでにあった出来ごとを、音楽との出会いから、話しました。中学で吹奏楽部に入り、仲間と音楽を奏でる楽しさに目覚め、高萩中学校3年生の時には、県の代表として関東大会に出場。人から評価してもらえ、喜びを感じ、これからも続けていきたい、いつか全国大会に出たいという思いで、常総学院に進学したそうです。そして、高校1年、高校3年次に夢であった全国大会に出場を果たしたそうです。とにかく我武者羅に毎日夢を追いかけていた時期だったそうです。

～福音～

宗教用語として

- ・EVANGELION エウアングリオンあるいはユアングリオンは、ギリシャ語に由来する言葉で「良い(EUエウ、“GOOD”)知らせ(-ANGELION アングリオン、“MESSAGE”)」を意味する。これを英語に直訳すると、GOOD NEWS
- ・イエス・キリストによって始まる終末的救済の喜ばしい知らせを意味する。



吹奏楽との出会い

その後、よい指導者になりたいと思いから、大学卒業後、教員採用試験を受け、教員となったわけですが、

現実は厳しく、願いだった、吹奏楽の教師にはなれず、非常に困惑し苦しい時代だったそうです。人に教えることの難しさ、人を評価することの大変さを思い知ったそうです。その後、教職を辞めることとなり、高萩に戻り家業を継ぐ中で、教師の喜びとは何か？かつての恩師に尋ねたところ、定年後が一番の楽しみだと、そして辛いときは立ち止まってもいいのだよとの言葉をいただいたそうです。

指導と評価

・人を評価するという責み。自分は評価するだけ的人物なのだろうか？
毎日点数、5段階でしか生徒を見られなくなる日々。

音楽教師である私の仕事場に音楽が消えた。ロックもない。
私は教師を退けるように辞めました。

恩師からのメッセージ

HEY TACKY, DON'T MAKE IT BAD. タクヤ 気にするな
TAKE A SAD SONG AND MAKE IT BETTER. 悲しい曲も気分によってはまじにひる
HEY TACKY, DON'T BE AFRAID. タクヤ 恐れるな
AND ANYTIME YOU FEEL THE PAIN,
HEY TACKY, REFRAIN. つらいときはいつでも、立ち止まろう
DON'T CARRY THE WORLD UPON
YOUR SHOULDERS. 無理をしすぎないで。
REMEMBER TO LET HER INTO YOUR HEART. あのすき心の中に入れてあげてのを忘れないで
THEN YOU CAN START TO MAKE IT BETTER. そうすれば全て上手くいくさ

←
【岡田会員が今でも忘れずに大切にしている恩師からのメッセージ】



岡田会員による
チューバ演奏
曲：HEY JUDE
THE BEATLES

月 日	プログラム	担 当	10月31日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
12月 5日	年次総会	会長			
12月12日	食の研究例会(手打ちそば)	職業奉仕委員会	29	14	11
12月19日	忘年例会	親睦活動家族委員会	出席率 56.00%		
12月26日	半年回顧	会長幹事	前々週訂正 84.62%		

事務所：〒318-0033 高萩市本町 2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX：0293-24-0505
■URL <http://takahagirotaryclub.web.fc2.com/>

会 長：福田 文乃
幹 事：大河原 浩
例 会：毎週水曜日 12:30～13:30

公共イメージ委員：田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一
大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

<会長挨拶>

今日は、ロータリーの友、11月号の縦文字4ページに記載されている児童虐待の実情に触れたいと思います。2017年10月15日 国際ロータリー第2740地区、社会奉仕セミナー講演要旨です。まず、冒頭に、人と人をつなぎ、人との関わりを通じてエンパワーメントされる機会を社会全体で作ることで、人々の心の悩みが少しずつ解消されるのではないかと考えています。これは私が感じたカウンセリングの持つ可能性であり、日本の子供たちを救う糸口になるにではないかと考えています。とあります。最近、子供の悲惨な虐待事件を耳にします。体だけでなく、心の虐待も多発発生しているとあります。保護されるべき子供が保護されないでいる日本とあります。なんと心が痛む言葉なんでしょう。児童養護施設は、児童相談所と連絡取り合い親子の面談や電話交流、様子を見ながら自宅での外泊許可を出すなど慎重に事を進めるそうです。児童自立支援施設とは、軽犯罪を犯してしまった児童や、今後犯罪を犯す恐れがある児童、家庭環境を鑑みて生活指導を要する児童を入所または通所させ、指導し自立を促す児童福祉施設のことです。

児童心理治療施設とは、知的、情緒的、精神的に困難を抱かえている子に、医療的観念から心理治療を受け、学校教育と連携して総合的な治療・支援を行う施設のことです。児童養護施設には、約6割～7割が虐待の経験者、種類として、ネグレクト。保護者が子供の世話をしない、心理的虐待、全体の四分の一、性的虐待も1500件位存在しているとのこと。鬼畜ですね。虐待は、男性又は、父親が一般的なイメージがあります。母親が半数以上とあります。

児童養護施設、副施設長の松本幸治さんは、2014-2015年度ロータリー財団地区補助金奨学生として、イギリスのエジンバラ大学大学院を終了しています。松本幸治さんが最後に、ロータリーは、子供に対して社会的相続を行う組織であってほしい、と言っています。日本の伝統文化、地域が育んできた文化を子供たちに継承していくことです。地域のお祭り一つをとっても、ロータリーアンが介入して子供たちへ今までの歴史や文化を伝えていってほしいのです。その介入のより、人と人がつながり、豊かになっていくことが望まれます。

高橋ガバナーの地区テーマが『ロータリーの心と

力を地域社会へ』です。この言葉を思い出しました。

<委員会報告>

・青少年奉仕委員会今川委員長より、11月25日開催される英語スピーチコンテストに関連し、審査員決定のお知らせ。集合時間は10時。

・親睦活動家族委員会石川委員長より、忘年例会のお知らせ。12月19日、18:30より魚武にて。各自1500円以上のプレゼントを用意してください。

・プログラム委員会鈴木委員長より、2月20日の外部卓話（日本の安全保障）について、日立の自衛隊関係者と打ち合わせをしております。当日は自衛隊関係者4名の方がお越しになります。また、高萩市の協力団体の根本さんにも声をかける予定です。詳細がまとも次第理事会に報告いたします。

<幹事報告>

1. ハイライト米山届いております。
2. 高萩市交通安全対策協会より年末の交通事故防止運動の案内が届いております。
3. 第1分区IM開催の案内が届いております。
平成31年1月27日 五浦観光ホテル別館

【ニコニコBOX】

岡田拓也さん：本日の卓話。どうなることやらドキドキしています。よろしくをお願いします。

花園文熙さん：岡田さん卓話期待して居ります。

沼田操さん：岡田さん卓話よろしく。今年の紅葉は色付きがよくないですね。

棚谷稔さん：岡田拓也さん。非常にお忙しいところ、卓話よろしくをお願いします。今川隆さん

石川武信さん：岡田さん、卓話楽しみです。

小森勇一さん：。岡田さん、忙しい中卓話ありがとうございます。

石君平さん：岡田さん本日の卓話よろしくをお願いします。横倉稔明さん、田所和雄さん

大河原浩さん：岡田さん、本日はよろしくをお願いします。

大高司郎さん：岡田さん、卓話よろしくをお願いします。

福田文乃さん：今日は、会員卓話です。よろしくをお願いします。

鈴木直登さん：まさかと思いますが、ゴーン氏ロータリー会員ではなかろうな～... ?

本日計 15,500円

累計 367,000円

【ロータリー財団】

本日計 18,000円

累計 532,320円

【ポリオプラス】

本日計 3,000円

累計 36,100円

【米山記念奨学会】

本日計 3,000円

累計 215,000円